

町連合経由 一般文書

令和5年6月23日

町内会長 様

白老町地域学校協働本部

本部長 安藤 尚志

(白老町教育委員会教育長)

地域学校協働活動広報紙「しらおい地学協働だより」の回覧につ
いて (お願い)

初夏の候、貴台におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素より白老町地域学校協働活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、これまで「げんきコミスク応援団」として発行していた本広報紙ですが、本町における地学協働活動をより一層町民の皆さんに知っていただくため、今月号より「しらおい地学協働だより」にタイトルを変更することといたしました。

つきましては、下記のとおり発行しましたので、ご多用の折大変恐縮ですが、貴町内会において回覧いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 発行文書 広報紙「しらおい地学協働だより」 112号、113号
- 2 部 数 各町内会の班数と町内会長控え1部 (A4版両面印刷)
- 3 付 記 (1)今月については2号同時発行となります。
(2)お気づきの点がありましたら下記までご連絡ください。

白老町地域学校協働本部 (教育委員会生涯学習課内)
地域学校協働活動推進員 荻野 浩子
TEL 0144-85-2020 FAX 0144-85-2024
専用携帯 080-8299-9054

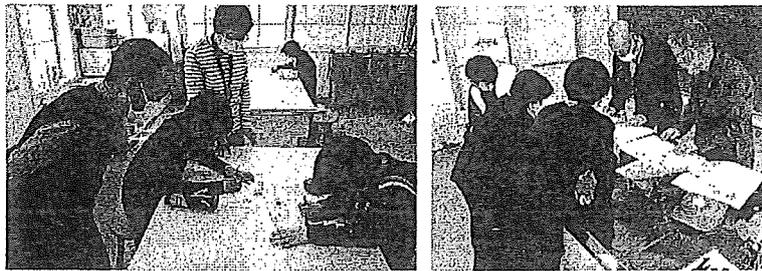
しろおい地学協働だより

令和5年6月13日
第112号
文責 地域学校協働本部
推進員 荻野浩子

地学協働による小学校の「放課後学習会」や「クラブ活動」が始まりました！

白老町の小学校では、以前から「放課後学習会」や「クラブ活動」に地域の先生をお招きして行う地学協働活動が行われてきました。

虎杖小学校では



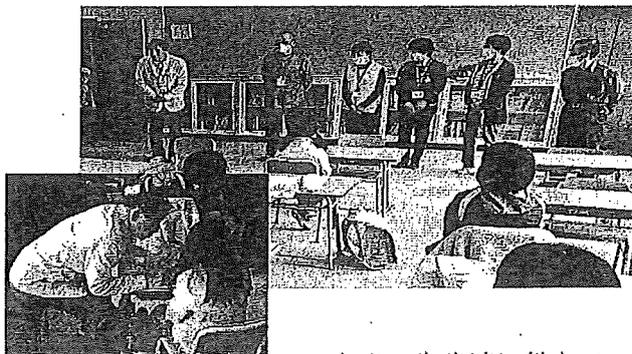
5月10日(水)、今年度も虎杖小学校の放課後学習会「寺子屋虎杖浜」が始まりました。

「寺子屋虎杖浜」は、関東校長先生が虎杖小の教頭を勤めていた平成28年6月より開設された放課後学習会で、6名の地域の

先生で運営されています。最高齢の先生は今年83歳とのことでしたが、子供が取り組んだプリントの採点や添削をととても丁寧に行っていました。

月2回開催されている「寺子屋虎杖浜」は、竹浦小学校の放課後学習会にも参加していただいている先生も多く、毎回参加されるのは大変ではないかと尋ねましたが、「孫のような子供達がかわいいから頑張れる。」と笑顔で答えてくださいました。

竹浦小学校では



民生児童委員さん9名が先生となって放課後学習会「学びの森」を行っています。初日は、地域の先生6名と児童11名、竹小の先生3名で行われました。11名ですが全校児童からすると約4割、児童には人気の学習会と言えます。子供たちはそれぞれの内容に取り組み、わからない問題は、

すぐに先生達に教えていただきながら、意欲をもって学んでいました。

地域の先生に聞いてみると、「教えることで自分への刺激になる。」「とても楽しい。時には子供に教えられることもある。」との言葉をいただきました。

教頭先生からは「この活動を通して地域の方と子供達が顔見知りになり、子供達が困った時に、顔見知りだと安心して助けを求められる。」とお話ししてくださいました。

しらい地学協働だより

令和5年6月20日
第113号
文責 地域学校協働本部
推進員 荻野浩子

小中学校運動会・体育大会が行われました

虎杖小学校

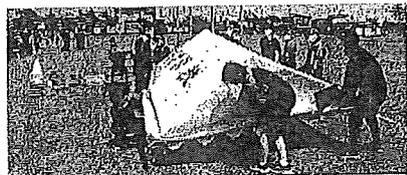


虎杖小学校では、20年以上前から運動会の種目に地域で古くから親しまれている「越後踊り」を取り入れているそうです。

ここ数年はコロナの影響で実施を見合わせていましたが、今回、再開することにしたそうです。取材した5月22日（月）は全校練習初日でしたが、指導されていた越後踊り保存会の皆さんは、3年ぶりの越後踊りを子供達が忘れていなかったことに大変うれしかったと目を細めていました。

運動会本番では、保護者の皆さんや地域の方々が参加し、大変賑やかな越後踊りの披露となりました。保存会の南会長は、地域の伝統芸能がこれからも地域に受け継がれていって欲しいと話されておりましたが、その願いは、地域の皆さんに十分伝わっていると感じました。

白老中学校

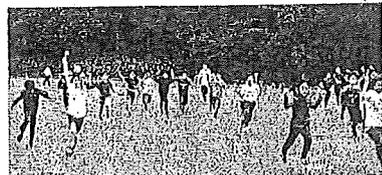


5月27日（土）、白老中学校の体育大会が行われました。

白中の体育大会では、会場の設営や大会の運営、進行に生徒たちの力が存分に発揮されていました。開会式で生徒会長が司会を勤め、競技中の進行やアナウンスにも生徒が大活躍していました。種目についても生徒会が企画した競技を行い、3年ぶりに実施することになった全校リレーでは、約150名の全校生徒の走力が均等になるように配慮して4つのチームをつくることから生徒が行うなど、生徒会主体の大会運営が行われて

いました。このことに大いに感心しましたが、このような中学生が、学校から飛び出し地域の様々な活動で活躍できるようになれば、更に素晴らしいと感じた体育大会でした。

白老小学校



6月11日（日）、荒天のため1日延期した日曜日、白老小学校の運動会が行われました。白老小学校では、自校のグラウンドではなく桜ヶ丘公園陸上競技場で運動会を開催しています。

今年度は、児童の主体的な取組を目指し、高学年の個人競技を「徒競走」と「ハードル走」から選択するようにし、参加の是非や種目を児童が決めることが出来る「自主参加競技」を新設しました。この運動会を通して子供たちが助け合い励まし合って自己の成長を感じられる運動会にしようと、大会運営を工夫していました。